



# 性教育教材になった女たち

## 戦車女子篇

答えはNO。  
膣に直接ペニスを挿入してセックスをした  
男性の精子が卵子に辿りつければ受精可能  
度は原始的な受精手法として、長期  
で保管された男性の精液を女性モ  
内へ直接注射器を用いて注入するこ  
した。  
さんの場合、妊娠が確認さ  
回に分け、合計800mlの  
した。

子学園  
子さん(05歳)

子  
子さん(05歳)

子学園  
子さん(05歳)

乳房

乳頭

乳輪

乳輪

乳頭

乳房

卵管采

卵管

子宮

卵巢

直腸

胎盤

さい帯

羊水

子宮口

# 1 女性の身体を知ろう

## 女性の身体も人それぞれ



県立大洗女子学園  
磯辺典子さん(●6歳)

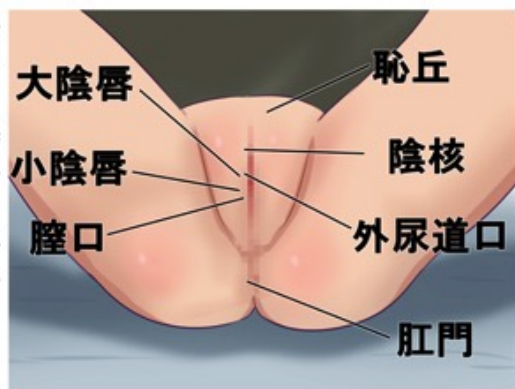
●●2年生、●6歳のモデルであるが、身長143cmと小柄で、乳房も非常に小さく、まるで●学生のような発育の悪さを感じさせる女性体。食事や運動量などには問題がなく、遺伝的要素が大きい。

また、現在も兄と一緒に入浴することがあるなど、精神面での性的発達の遅れが体に影響を及ぼしている可能性も否定できない。

バレーに青春をかける●●2年生。出産に必要な根性のある生徒として性教育モデルに抜擢。

## 女性の生殖器を観察

一見、●学生のような女性器だが、生殖器として機能している。性交での使用経験はないとの自己申告があったが、処女膜が断裂していたため、一緒に入浴をするという兄が犯人として疑われた。裸の妹の前での勃起検査で勃起が確認されず、挿入不能と判断され疑いは晴れた。その後、断裂は激しい運動によるものと判明。





## 2 受精させて子供を作ろう

### 性交(セックス)しないと子供は出来ない?

答えはNO。

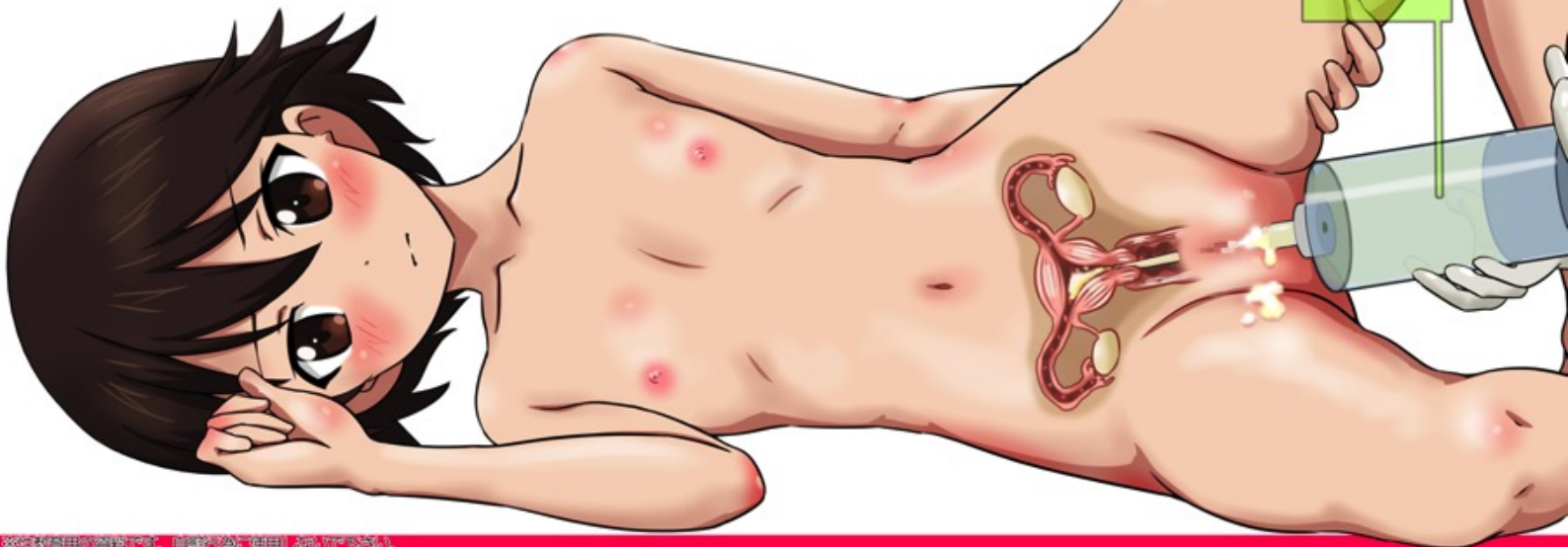
膣に直接ペニスを挿入してセックスをしなくても、男性の精子が卵子に辿りつけば受精可能です。本年度は原始的な受精手法として、**長期貯めこみ、適温で保管された男性の精液を女性モデルの膣から子宮内へ直接注射器を用いて注入**することで子作りしました。

典子さんの場合、妊娠が確認されるまでに**2か月で7回に分け、合計1400mlの精液**を子宮に注ぎ込みました。



県立大洗女子学園  
磯辺典子さん(●6歳)

●精子提供者は年上の一般男性。偶然にも典子さんの兄の同級生で男性は典子さんのことを知っており、3年かけて貯めこんだ精液を全て提供。



※本誌掲載のイラストは、すべて漫画家による創作です。

# 3 妊娠した女性の身体

妊娠後

## 女性が妊娠すると

妊娠1か月目が終わる頃には、体形の変化はほとんどないものの、妊婦に吐き気や体の痛み、張りなどの様々な自覚症状が出始めます。妊娠3か月ともなると、妊婦のお腹も大きくなりはじめ、4か月目が終わる頃には安定期に入ります。その後も10か月程度をかけて胎児は妊婦のお腹の中で成長していきます。  
※妊婦により個人差があります。

妊娠前



県立大洗女子学園  
磯辺典子さん(16歳)



## 典子さんの体で見てみよう

妊娠前の典子さんと、妊娠26週目の典子さんの体を見比べると、お腹が非常に大きく膨らんでいるのが分かります。小さな典子さんには、体の変化は大変大きな負担になっているはずですが、現在も毎日のバレーの練習を欠かしていないとのことで、医師から出産まで安静にするよう指示が出ました。



# 4 出産を観察しよう

## ● 出産の様子

典子さんの出産は予定日より、1週間遅く、医師の指示を無視して戦車道の試合参加のため陸に上がり試合会場に向かう途中で産気づき、近くの公民館で近隣住民の見守る中に行われた。

小さな体と膣に対し、赤ちゃんが非常に大きく育っており、翌明け方までかけ出産に22時間を要した。

また、戦車同盟の配慮で出産は試合会場及びテレビでライブ中継され、沢山の人の声援を受けた。

出産の間、典子さんは「根性！根性！」と叫び続けており、見守ってた近隣住民の男性（54）から、「根性ねーちゃん」と名付けられた。付近の子供たちも応援にかけつけ、「根性ねーちゃん頑張れ」の沢山の声援に支えられながら、無事自然分娩の出産となった。



県立大洗女子学園  
磯辺典子さん(●6歳)



# 1 女性の身体を知ろう

## 女性の身体も人それぞれ



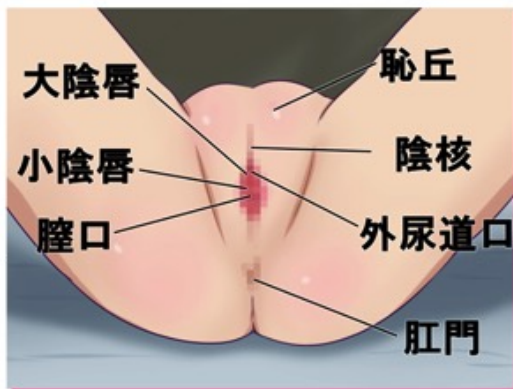
県立大洗女子学園  
近藤妙子さん(15歳)

●●1年生のモデル。つい先日まで、●●学生だったとは思えない、女性らしい生育をした身体である。乳房は上位の大きさと、大人の女性の平均を軽く上回る。臀部の肉付きが非常によいが、腰はしっかりと括れ、異性を性的に興奮させるために最適なプロポーションといえる。これもバレーなどのスポーツを日ごろから行っている成果であろう。

バレーに青春をかける●●2年生。出産に必要な根性のある生徒として性教育モデルに抜擢。

## 女性の生殖器を観察

十分に成熟し、ずっしりと安定感のある腰は子供を産むために育ったといった感じの女性器に感じられる。小陰唇が多少はみ出ているものの、概ね使用感は少なく綺麗なピンク色。男性経験はなく、処女膜ありの処女。検査前にバレーの練習があったため、クスコ検査では膣壁に多くの恥垢が見られた。





## 2 受精させて子供を作ろう

### 性交(セックス)しないと子供は出来ない?

答えはNO。

膣に直接ペニスを挿入してセックスをしなくても、男性の精子が卵子に辿りつけば受精可能です。本年度は原始的な受精手法として、**長期貯めこみ**、**適温**で保管された**男性の精液**を女性モデルの膣から**子宮内へ直接注射器を用いて注入**することで子作りしました。

妙子さんの場合、妊娠が確認されるまでに**3週間**で**4回**に分け、**合計800ml**の精液を子宮に注ぎ込みました。



県立大洗女子学園  
近藤妙子さん(15歳)

精子の提供者は妙子さんを密かに応援しているという男性(45)。わずか1年で1リットル以上の精液を貯め全て提供していただきました。

\*\*\*\*\*

# 3 妊娠した女性の身体

妊娠後

## 女性が妊娠すると

妊娠1か月目が終わる頃には、体形の変化はほとんどないものの、妊婦に吐き気や体の痛み、張りなどの様々な自覚症状が出始めます。妊娠3か月ともなると、妊婦のお腹も大きくなりはじめ、4か月目が終わる頃には安定期に入ります。その後も10か月程度をかけて胎児は妊婦のお腹の中で成長していきます。  
※妊婦により個人差があります。

## 妙子さんの体で見てみよう

妊娠26週目の妙子さんのお腹が、妊娠前より大きく膨らんでいるのがよく分かります。子宮のなかで胎児が育っているのが外見からもわかり、いかにも妊婦といった体つきになります。

妙子さんの場合、妊娠後、乳頭が敏感になり、痛みを感じることもあるということで、毎日、医師の手による乳頭マッサージを受けています。

妊娠前

県立大洗女子学園  
近藤妙子さん(15歳)



乳輪

乳頭

乳房

胎盤

さい帯

羊水

子宮口





# 4 出産を観察しよう。



県立大洗女子学園  
近藤妙子さん(15歳)

## ● 出産の様子

妙子さんの出産はほぼ予定日通りで、授業中に産気づき、そのまま保健室での出産となった。出産は6時間ほどで自然分娩の安産。

出産時期に国会で、性教育方針に関する討論が激化していたこともあり、文科省の案内で、各党党首などが現場に立ち会った。参考資料として沢山の人が写真や動画撮影される中での出産となった。



# 1 女性の身体を知ろう

## 女性の身体も人それぞれ



県立大洗女子学園  
河西忍さん(15歳)

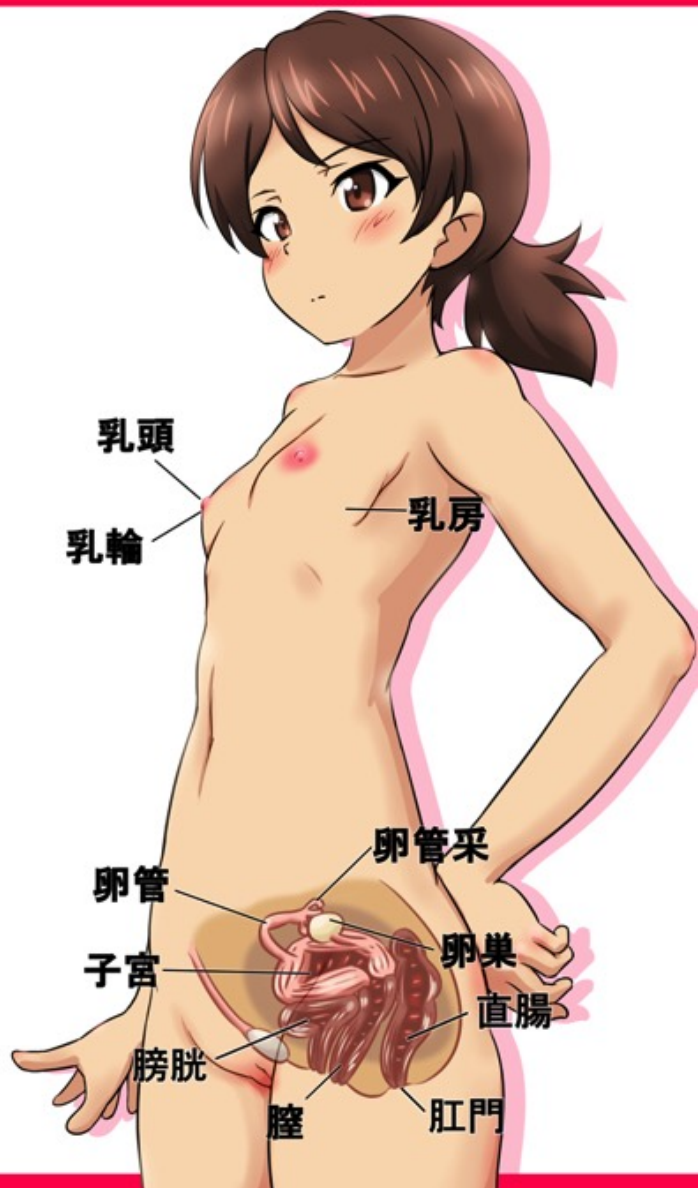
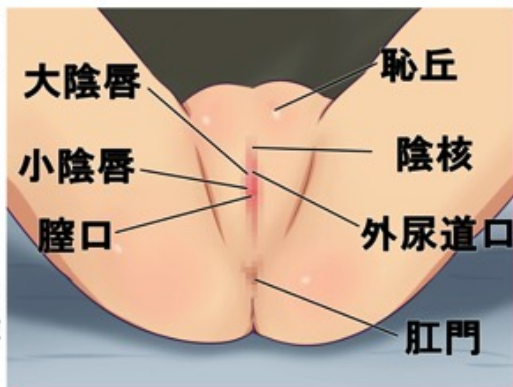
●●1年生だが、胸の成長は芳しくなく、辛うじて膨らみがある程度。検診にあたった医師の言葉では「●●学生の胸かと思った。年齢的に今後の成長もあまり望めないだろう。」とのこと。

胸部の見た目に反して、女性器はしっかりと機能しており、いつでも子作り出来る状態。忍さんのように胸の膨らみの少ない女性で性的に興奮する男性も少なからずおり、セックスも相手の男性によっては可能。

●●1年生。先輩や同級生とバレ一部復活のため日々努力している。最近は戦車道にも熱心。

## 女性の生殖器を観察

女性器として完全に機能している。触診での陰核勃起反応や膣液の分泌も非常によく、よく鍛えられた腹筋により膣の締めりも非常によい。膣壁のヒダは触診時に挿入した指に吸い付き医師に名器と言わせたほどであるが処女膜健在でまだ男性経験はなし。





## 2 受精させて子供を作ろう

### 性交(セックス)しないと子供は出来ない?

答えはNO。

膣に直接ペニスを挿入してセックスをしなくても、男性の精子が卵子に辿りつければ受精可能です。本年度は原始的な受精手法として、**長期貯めこみ**、**適温で保管された男性の精液**を女性モデルの膣から子宮内へ**直接注射器**を用いて注入することで子作りしました。

忍さんの場合、妊娠が確認されるまでに**3か月**で、**12回**に分け、**合計600ml**の精液を子宮に注ぎ込みました。



県立大洗女子学園  
河西忍さん(15歳)

精子提供者は小さな胸の女性の好きな男性(32)。精子量の少ない方でしたが、提供者になる日を夢見て5年間かけて1リットルを貯精。内600mlを使用し400mlお返ししました。

※本誌掲載のイラストは、すべて絵師によるものです。

# 3 妊娠した女性の身体

妊娠後



県立大洗女子学園  
河西忍さん(25歳)

妊娠前

## 女性が妊娠すると

妊娠1か月目が終わる頃には、体形の変化はほとんどないものの、妊婦に吐き気や体の痛み、張りなどの様々な自覚症状が出始めます。妊娠3か月ともなると、妊婦のお腹も大きくなりはじめ、4か月目が終わる頃には安定期に入ります。その後も10か月程度をかけて胎児は妊婦のお腹の中で成長していきます。  
※妊婦により個人差があります。

## 忍さんの体で見よう

妊娠前はスレンダーだった忍さんの体形が、26週目にはぽっこりとお腹が出て妊婦体形になっているのがよくわかる。今回忍さんは双子の胎児を授かっており、特にお腹の大きさが目立つ。

忍さんから、赤ちゃんが生まれたら授乳させたいという希望があったため、妊娠後から毎日、医師による胸部マッサージを行っている。





# 4 出産を観察しよう

忍さんの出産は予定日当日、性教育委員会指定の病院にランニングしながら向かう途中で産気付き、一人暮らしの近隣住民男性（35）宅の四畳半ワンルームで出産が行われた。

## ● 出産の様子

双子で2人が産まれるまでに16時間。部屋の貸主である男性も付き添い、自然分娩にて出産。体力のある忍さんだったが、出産後は放心状態でぐったりとしていた。



県立大洗女子学園  
河西忍さん(15歳)



# 1 女性の身体を知ろう

## ● 女性の身体も人それぞれ



●5歳にして、全国トップクラスの乳房の大きさ。こしもしっかり括れており、男性から性的対象として見られるには十二分に条件を満たしている。このサイズの女性には多く見られる、乳頭は陥没型。医師が指で刺激を与えると20秒ほどで埋没していた乳頭が勃起して姿を現した。乳輪は大きい色素が薄いため、さほど目立たない。

県立大洗女子学園  
佐々木あけびさん(15歳)

●●1年生ながら、文科省の直々の推薦で性教育モデルに選抜。資料として非常に見栄えのよい女性体の持ち主。

## ● 女性の生殖器を観察

十分に成熟した女性器。小陰唇が肥大化し、大きくはみ出ているが、色素は薄くピンク色で綺麗。少し匂いがあるものの、膣内まで清潔に洗浄されている。クスコ検査では処女膜がはっきりと残っており、男性経験なし。



※本誌掲載の人物写真は、本人の同意を得た上で掲載しております。



## 2 受精させて子供を作ろう

### 性交(セックス)しないと子供は出来ない?

答えはNO。

膣に直接ペニスを挿入してセックスをしなくても、男性の精子が卵子に辿りつけば受精可能です。本年度は原始的な受精手法として、**長期貯めこみ、適温で保管された男性の精液を女性モデルの膣から子宮内へ直接注射器を用いて注入**することで子作りしました。

あけびさんの場合、妊娠が確認されるまでに3か月で10回に分け、**合計1000ml**の精液を子宮に注ぎ込みました。

精子提供者はあけびさんと同い年の男性。偶然にも●～●学時代の同級生で9年の内5年はクラスも一緒だったそう。但し、あけびさんには「おはよう」など挨拶されたことが数度あると思いを語ってくれた。



県立大洗女子学園  
佐々木あけびさん(15歳)

# 3 妊娠した女性の身体

妊娠後



県立大洗女子学園  
佐々木あけびさん(25歳)

妊娠前

## 女性が妊娠すると

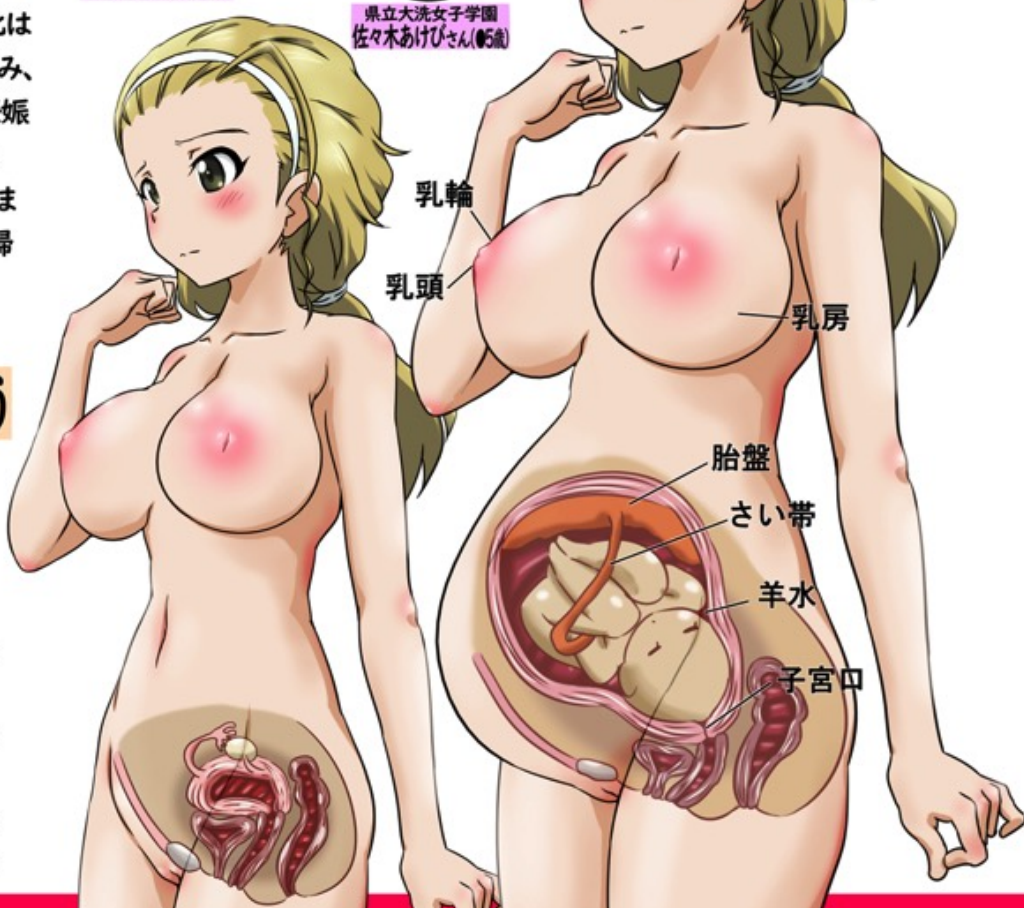
妊娠1か月目が終わる頃には、体形の変化はほとんどないものの、妊婦に吐き気や体の痛み、張りなどの様々な自覚症状が出始めます。妊娠3か月ともなると、妊婦のお腹も大きくなりはじめ、4か月目が終わる頃には安定期に入ります。その後も10か月程度をかけて胎児は妊婦のお腹の中で成長していきます。

※妊婦により個人差があります。

## あけびさんの体で見よう

妊娠前から胸部の肉付きがよく、ふっくらとした印象のあったあけびさんだが、妊娠26週目の体は以前と違いおなかも大きく膨らんでいるのが分かる。胎児の成長が外見に現れた影響だ。

あけびさんは、既に母乳も分泌しており、毎日2回母乳を出し切らないと、乳が張って痛いという。そのため、朝はバレー仲間が交替で母乳を吸い出し、夜は担当医師が搾る日々を送っている。





# 4 出産を観察しよう



県立大洗女子学園  
佐々木あけびさん(15歳)

## 出産の様子

あけびさんの出産は、ほぼ予定日通り。朝、バレー仲間で先輩の磯部さんが母乳を口で吸いだしている途中で産気づき、保健室での出産となった。

出産には、当日、たまたま学校を訪問していた文科省の役人と、戦車同連盟の理事が立ち会った。他にも沢山の生徒が見守る中、2時間で自然分娩。安産だった。

出産途中も母乳が垂れ、文科省の役人直々に吸い出す場面も見られた。



# 1 女性の身体を知ろう

## 女性の身体も人それぞれ



県立大洗女子学園  
小山柚子さん(●8歳)

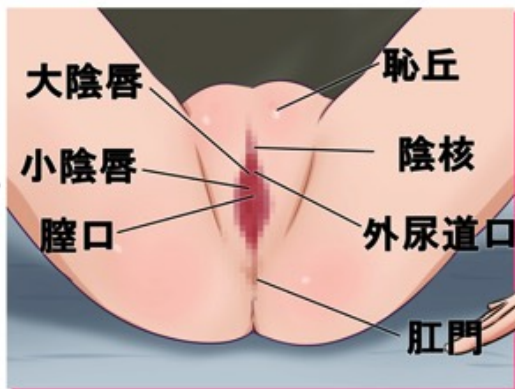
高●3年生、●8歳、顔には少女らしさが残るが、体はすっかりと大人のものに成熟している。ほどよい肉付きで大きくやわらかな胸は、男性の性欲を掻き立て、子作りに非常に有用。

子沢山の家の長女で、両親の子作り現場を何度も目撃。また、沢山の弟の男性器を洗ってあげたりしていたことから、仮性包茎の包皮の剥き方から吐精などの知識まで一通り持ち合わせている。

性教育モデル不足のため、生徒会から1名選出。選出理由は生徒会メンバーの中で体形がモデルに最適で性知識も豊富そうなる為。

## 女性の生殖器を観察

高●3年らしい成熟して、ほどほどに使用感のある女性器。色素沈着はほとんどないが、多少、小陰唇のみだしが見られる。クスコ検査で処女膜を確認。男性経験はない模様。恥垢が多少見られたが、かなり清潔に保たれている。膣の締めりが多少悪いものの、膣壁が軟かく指を通した感覚では名器。





## 2 受精させて子供を作ろう

## 性交(セックス)しないと子供は出来ない?

答えはNO。

膣に直接ペニスを挿入してセックスをしなくても、男性の精子が卵子に辿りつけば受精可能です。本年度は原始的な受精手法として、**長期貯めこみ、適温で保管された男性の精液を女性モデルの膣から子宮内へ直接注射器を用いて注入**することで子作りしました。

柚子さんの場合、妊娠が確認されるまでに**2か月で5回に分け、合計1200mlの精液**を子宮に注ぎ込みました。



県立大洗女子学園  
小山柚子さん(18歳)

精子提供者は大洗市の男子●学生から抽選でしたが、手違いで、本来は当たらないはずの柚子さんの弟の精子が抽入されました。



# 3 妊娠した女性の身体

妊娠後



県立大洗女子学園  
小山柚子さん(23歳)

妊娠前

## 女性が妊娠すると

妊娠1か月目が終わる頃には、体形の変化はほとんどないものの、妊婦に吐き気や体の痛み、張りなどの様々な自覚症状が出始めます。妊娠3か月ともなると、妊婦のお腹も大きくなりはじめ、4か月目が終わる頃には安定期に入ります。その後も10か月程度をかけて胎児は妊婦のお腹の中で成長していきます。  
※妊婦により個人差があります。

## 柚子さんの体で見てみよう

以前から肉付きはほどほどにあり、やわらかなお腹だった柚子さんだが、26週目と見比べるとはっきりと大きくなっているのが分かる。

母乳も分泌を始めており、弟たちが吸いたがって赤ちゃん返りを起こしているそうだ。現在、毎日交代制で、柚子さんから授乳を受けているという。安全確認のため、写真撮影当日は、医師が母乳を吸って試飲を行った。





# 4 出産を観察しよう。

## ● 出産の様子

柚子さんの出産は予定日通り。出産前に事前に学園艦を降りてもらい、精子提供者の在籍する●学校の体育館で性教育授業の一環として公開出産が行われた。出産は524名の生徒と32名の教職員、128名の自由参加の保護者が見守る中、6時間で自然分娩。参加者は各々、写真や動画を撮影したり、柚子さんの手を握ったり、体をさすったりして応援していた。



県立大洗女子学園  
小山柚子さん(18歳)



# 1 女性の身体を知ろう

## 女性の身体も人それぞれ



●●2年生、●6歳のモデルであるが、身長143cmと小柄で、乳房も非常に小さく、まるで●学生のような発育の悪さを感じさせる女性体。食事や運動量などには問題がなく、遺伝的要素が大きい。

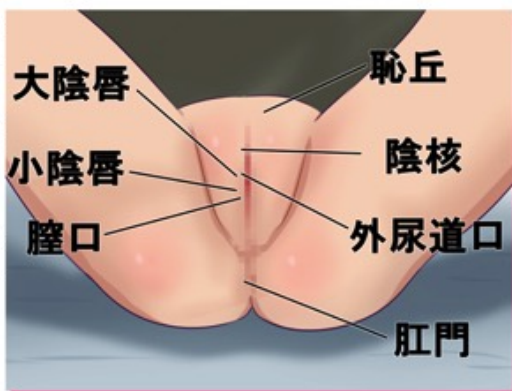
また、現在も兄と一緒に入浴することがあるなど、精神面での性的発達の遅れが体に影響を及ぼしている可能性も否定できない。

県立大洗女子学園  
磯辺典子さん(●6歳)

バレーに青春をかける●●2年生。  
出産に必要な根性のある生徒として  
性教育モデルに抜擢。

## 女性の生殖器を観察

一見、●学生のような女性器だが、生殖器として機能している。性交での使用経験はないとの自己申告があったが、処女膜が断裂していたため、一緒に入浴をするという兄が犯人として疑われた。裸の妹の前での勃起検査で勃起が確認されず、挿入不能と判断され疑いは晴れた。その後、断裂は激しい運動によるものと判明。





## 2 受精させて子供を作ろう

### 性交(セックス)しないと子供は出来ない?

答えはNO。

膣に直接ペニスを挿入してセックスをしなくても、男性の精子が卵子に辿りつけば受精可能です。本年度は原始的な受精手法として、**長期貯めこみ**、**適温で保管された男性の精液を女性モデルの膣から子宮内へ直接注射器を用いて注入**することで子作りしました。

典子さんの場合、妊娠が確認されるまでに**2か月で7回に分け**、**合計1400mlの精液**を子宮に注ぎ込みました。



県立大洗女子学園  
磯辺典子さん(●6歳)

●精子提供者は年上の一般男性。偶然にも典子さんの兄の同級生で男性は典子さんのことを知っており、3年かけて貯めこんだ精液を全て提供。



# 3 妊娠した女性の身体

妊娠後



県立大洗女子学園  
磯辺典子さん(16歳)

妊娠前

## 女性が妊娠すると

妊娠1か月目が終わる頃には、体形の変化はほとんどないものの、妊婦に吐き気や体の痛み、張りなどの様々な自覚症状が出始めます。妊娠3か月ともなると、妊婦のお腹も大きくなりはじめ、4か月目が終わる頃には安定期に入ります。その後も10か月程度をかけて胎児は妊婦のお腹の中で成長していきます。  
※妊婦により個人差があります。

## 典子さんの体で見よう

妊娠前の典子さんと、妊娠26週目の典子さんの体を見比べると、お腹が非常に大きく膨らんでいるのが分かります。小さな典子さんには、体の変化は大変大きな負担になっているはずですが、現在も毎日のバレーの練習を欠かしていないとのことで、医師から出産まで安静にするよう指示が出ました。





# 4 出産を観察しよう

## ● 出産の様子

典子さんの出産は予定日より、1週間遅く、医師の指示を無視して戦車道の試合参加のため陸に上がり試合会場に向かう途中で産気づき、近くの公民館で近隣住民の見守る中行われた。

小さな体と腹に対し、赤ちゃんが非常に大きく育っており、翌明け方までかけ出産に22時間を要した。

また、戦車同盟の配慮で出産は試合会場及びテレビでライブ中継され、沢山の人の声援を受けた。

出産の間、典子さんは「根性！根性！」と叫び続けており、見守ってた近隣住民の男性（54）から、「根性ねーちゃん」と名付けられた。付近の子供たちも応援にかけつけ、「根性ねーちゃん頑張れ」の沢山の声援に支えられながら、無事自然分娩の出産となった。



県立大洗女子学園  
磯辺典子さん(●6歳)



# 1 女性の身体を知ろう

## 女性の身体も人それぞれ



県立大洗女子学園  
近藤妙子さん(●5歳)

●●1年生のモデル。つい先日まで、●●学生だったとは思えない、女性らしい生育をした身体である。乳房は上位の大きさと、大人の女性の平均を軽く上回る。臀部の肉付きが非常によいが、腰はしっかりと括れ、異性を性的に興奮させるために最適なプロポーションといえる。これもバレーなどのスポーツを日ごろから行っている成果であろう。

バレーに青春をかける●●2年生。出産に必要な根性のある生徒として性教育モデルに抜擢。

## 女性の生殖器を観察

十分に成熟し、ずっしりと安定感のある腰は子供を産むために育ったといった感じの女性器に感じられる。小陰唇が多少はみ出ているものの、概ね使用感はなく綺麗なピンク色。男性経験はなく、処女膜ありの処女。検査前にバレーの練習があったため、クスコ検査では膣壁に多くの恥垢が見られた。





## 2 受精させて子供を作ろう

### 性交(セックス)しないと子供は出来ない?

答えはNO。

膣に直接ペニスを挿入してセックスをしなくても、男性の精子が卵子に辿りつけば受精可能です。本年度は原始的な受精手法として、**長期貯めこみ**、**適温**で保管された**男性の精液**を女性モデルの膣から**子宮内へ直接注射器を用いて注入**することで子作りしました。

妙子さんの場合、妊娠が確認されるまでに**3週間**で**4回**に分け、**合計800ml**の精液を子宮に注ぎ込みました。



県立大洗女子学園  
近藤妙子さん(15歳)

精子の提供者は妙子さんを密かに応援しているという男性(45)。わずか1年で1リットル以上の精液を貯め全て提供していただきました。

\*\*\*\*\*

# 3 妊娠した女性の身体

妊娠後



県立大洗女子学園  
近藤妙子さん(25歳)

妊娠前

## 女性が妊娠すると

妊娠1か月目が終わる頃には、体形の変化はほとんどないものの、妊婦に吐き気や体の痛み、張りなどの様々な自覚症状が出始めます。妊娠3か月ともなると、妊婦のお腹も大きくなりはじめ、4か月目が終わる頃には安定期に入ります。その後も10か月程度をかけて胎児は妊婦のお腹の中で成長していきます。  
※妊婦により個人差があります。

## 妙子さんの体で見てみよう

妊娠26週目の妙子さんのお腹が、妊娠前より大きく膨らんでいるのがよく分かります。子宮のなかで胎児が育っているのが外見からもわかり、いかにも妊婦といった体つきになります。

妙子さんの場合、妊娠後、乳頭が敏感になり、痛みを感じることもあるということで、毎日、医師の手による乳頭マッサージを受けています。





# 4 出産を観察しよう。



県立大洗女子学園  
近藤妙子さん(15歳)

## ● 出産の様子

妙子さんの出産はほぼ予定日通りで、授業中に産気づき、そのまま保健室での出産となった。出産は6時間ほどで自然分娩の安産。

出産時期に国会で、性教育方針に関する討論が激化していたこともあり、文科省の案内で、各党党首などが現場に立ち会った。参考資料として沢山の人が写真や動画撮影される中での出産となった。



# 1 女性の身体を知ろう

## 女性の身体も人それぞれ



県立大洗女子学園  
河西忍さん(15歳)

●●1年生だが、胸の成長は芳しくなく、辛うじて膨らみがある程度。検診にあたった医師の言葉では「●●学生の胸かと思った。年齢的に今後の成長もあまり望めないだろう。」とのこと。

胸部の見た目に反して、女性器はしっかりと機能しており、いつでも子作り出来る状態。忍さんのように胸の膨らみの少ない女性で性的に興奮する男性も少なからずおり、セックスも相手の男性によっては可能。

●●1年生。先輩や同級生とバレ一部復活のため日々努力している。最近は戦車道にも熱心。

## 女性の生殖器を観察

女性器として完全に機能している。触診での陰核勃起反応や膣液の分泌も非常によく、よく鍛えられた腹筋により膣の締めりも非常によい。膣壁のヒダは触診時に挿入した指に吸い付き医師に名器と言わせたほどであるが処女膜健在でまだ男性経験はなし。





## 2 受精させて子供を作ろう

### 性交(セックス)しないと子供は出来ない?

答えはNO。

膣に直接ペニスを挿入してセックスをしなくても、男性の精子が卵子に辿りつけば受精可能です。本年度は原始的な受精手法として、**長期貯めこみ**、**適温で保管された男性の精液**を女性モデルの膣から子宮内へ**直接注射器**を用いて注入することで子作りしました。

忍さんの場合、妊娠が確認されるまでに**3か月**で、**12回**に分け、**合計600ml**の精液を子宮に注ぎ込みました。



県立大洗女子学園  
河西忍さん(15歳)

精子提供者は小さな胸の女性の好きな男性(32)。精子量の少ない方でしたが、提供者になる日を夢見て5年間かけて1リットルを貯精。内600mlを使用し400mlお返ししました。

※本誌掲載のイラストは、すべて絵師の創作によるものです。

# 3 妊娠した女性の身体

妊娠後



県立大洗女子学園  
河西忍さん(25歳)

妊娠前

## 女性が妊娠すると

妊娠1か月目が終わる頃には、体形の変化はほとんどないものの、妊婦に吐き気や体の痛み、張りなどの様々な自覚症状が出始めます。妊娠3か月ともなると、妊婦のお腹も大きくなりはじめ、4か月目が終わる頃には安定期に入ります。その後も10か月程度をかけて胎児は妊婦のお腹の中で成長していきます。  
※妊婦により個人差があります。

## 忍さんの体で見よう

妊娠前はスレンダーだった忍さんの体形が、26週目にはぽっこりとお腹が出て妊婦体形になっているのがよくわかる。今回忍さんは双子の胎児を授かっており、特にお腹の大きさが目立つ。

忍さんから、赤ちゃんが生まれたら授乳させたいという希望があったため、妊娠後から毎日、医師による胸部マッサージを行っている。





# 4 出産を観察しよう

忍さんの出産は予定日当日、性教育委員会指定の病院にランニングしながら向かう途中で産気付き、一人暮らしの近隣住民男性（35）宅の四畳半ワンルームで出産が行われた。

## ● 出産の様子

双子で2人が産まれるまでに16時間。部屋の貸主である男性も付き添い、自然分娩にて出産。体力のある忍さんだったが、出産後は放心状態でぐったりとしていた。



県立大洗女子学園  
河西忍さん(15歳)



# 1 女性の身体を知ろう

## 女性の身体も人それぞれ



●5歳にして、全国トップクラスの乳房の大きさ。こしもしっかり括れており、男性から性的対象として見られるには十二分に条件を満たしている。このサイズの女性には多く見られる、乳頭は陥没型。医師が指で刺激を与えると20秒ほどで埋没していた乳頭が勃起して姿を現した。乳輪は大きい色素が薄いため、さほど目立たない。

県立大洗女子学園  
佐々木あけびさん(15歳)

●●1年生ながら、文科省の直々の推薦で性教育モデルに選抜。資料として非常に見栄えのよい女性体の持ち主。

## 女性の生殖器を観察

十分に成熟した女性器。小陰唇が肥大化し、大きくはみ出ているが、色素は薄くピンク色で綺麗。少し匂いがあるものの、膣内まで清潔に洗浄されている。クスコ検査では処女膜がはっきりと残っており、男性経験なし。





## 2 受精させて子供を作ろう

### 性交(セックス)しないと子供は出来ない?

答えはNO。

膣に直接ペニスを挿入してセックスをしなくても、男性の精子が卵子に辿りつけば受精可能です。本年度は原始的な受精手法として、**長期貯めこみ、適温で保管された男性の精液を女性モデルの膣から子宮内へ直接注射器を用いて注入**することで子作りしました。

あけびさんの場合、妊娠が確認されるまでに3か月で10回に分け、合計1000mlの精液を子宮に注ぎ込みました。

精子提供者はあけびさんと同い年の男性。偶然にも●～●学時代の同級生で9年の内5年はクラスも一緒だったそう。但し、あけびさんには「おはよう」など挨拶されたことが数度あると思いを語ってくれた。

※本誌掲載の情報は取材に基づき、正確性を担保するものではありません。



県立大洗女子学園  
佐々木あけびさん(15歳)

# 3 妊娠した女性の身体

妊娠後



県立大洗女子学園  
佐々木あけびさん(25歳)

妊娠前

## 女性が妊娠すると

妊娠1か月目が終わる頃には、体形の変化はほとんどないものの、妊婦に吐き気や体の痛み、張りなどの様々な自覚症状が出始めます。妊娠3か月ともなると、妊婦のお腹も大きくなりはじめ、4か月目が終わる頃には安定期に入ります。その後も10か月程度をかけて胎児は妊婦のお腹の中で成長していきます。

※妊婦により個人差があります。

## あけびさんの体で見よう

妊娠前から胸部の肉付きがよく、ふっくらとした印象のあったあけびさんだが、妊娠26週目の体は以前と違いおなかも大きく膨らんでいるのが分かる。胎児の成長が外見に現れた影響だ。

あけびさんは、既に母乳も分泌しており、毎日2回母乳を出し切らないと、乳が張って痛いという。そのため、朝はバレー仲間が交替で母乳を吸い出し、夜は担当医師が搾る日々を送っている。





# 4 出産を観察しよう



県立大洗女子学園  
佐々木あけびさん(15歳)

## ● 出産の様子

あけびさんの出産は、ほぼ予定日通り。朝、バレー仲間で先輩の磯部さんが母乳を口で吸いだしている途中で産気づき、保健室での出産となった。

出産には、当日、たまたま学校を訪問していた文科省の役人と、戦車同連盟の理事が立ち会った。他にも沢山の生徒が見守る中、2時間で自然分娩。安産だった。

出産途中も母乳が垂れ、文科省の役人直々に吸い出す場面も見られた。



※本誌掲載のイラストは、すべて絵師のオリジナルです。

# 1 女性の身体を知ろう

## 女性の身体も人それぞれ



高●3年生、●8歳、顔には少女らしさが残るが、体はすっかりと大人のものに成熟している。ほどよい肉付きで大きくやわらかな胸は、男性の性欲を掻き立て、子作りに非常に有用。

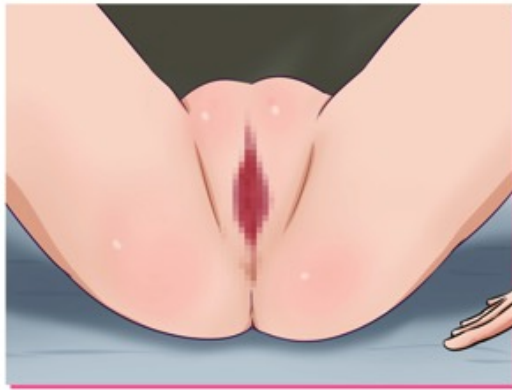
子沢山の家の長女で、両親の子作り現場を何度も目撃。また、沢山の弟の男性器を洗ってあげたりしていたことから、仮性包茎の包皮の剥き方から吐精などの知識まで一通り持ち合わせている。

県立大洗女子学園  
小山柚子さん(●8歳)

性教育モデル不足のため、生徒会から1名選出。選出理由は生徒会メンバーの中で体形がモデルに最適で性知識も豊富そうなる。

## 女性の生殖器を観察

高●3年らしい成熟して、ほどほどに使用感のある女性器。色素沈着はほとんどないが、多少、小陰唇のはみだしが見られる。クスコ検査で処女膜を確認。男性経験はない模様。恥垢が多少見られたが、かなり清潔に保たれている。膣の締めりが多少悪いものの、膣壁が軟かく指を通した感覚では名器。



※本誌に掲載のイラストは、すべて漫画家によるものです。



## 2 受精させて子供を作ろう。

## ●性交(セックス)しないと子供は出来ない?

答えはNO。

膣に直接ペニスを挿入してセックスをしなくても、男性の精子が卵子に辿りつけば受精可能です。本年度は原始的な受精手法として、**長期貯めこみ、適温で保管された男性の精液を女性モデルの膣から子宮内へ直接注射器を用いて注入**することで子作りしました。

柚子さんの場合、妊娠が確認されるまでに**2か月で5回に分け、合計1200mlの精液**を子宮に注ぎ込みました。



県立大洗女子学園  
小山柚子さん(18歳)

精子提供者は大洗市の男子●学生から抽選でしたが、手違いで、本来は当たらないはずの柚子さんの弟の精子が抽入されました。



# 3 妊娠した女性の身体

妊娠後



県立大洗女子学園  
小山柚子さん(26歳)

妊娠前

## 女性が妊娠すると

妊娠1か月目が終わる頃には、体形の変化はほとんどないものの、妊婦に吐き気や体の痛み、張りなどの様々な自覚症状が出始めます。妊娠3か月ともなると、妊婦のお腹も大きくなりはじめ、4か月目が終わる頃には安定期に入ります。その後も10か月程度をかけて胎児は妊婦のお腹の中で成長していきます。  
※妊婦により個人差があります。

## 柚子さんの体で見よう

以前から肉付きはほどほどにあり、やわらかなお腹だった柚子さんだが、26週目と見比べるとはっきりと大きくなっているのが分かる。

母乳も分泌を始めており、弟たちが吸いたがって赤ちゃん返りを起こしているそうだ。現在、毎日交代制で、柚子さんから授乳を受けているという。安全確認のため、写真撮影当日は、医師が母乳を吸って試飲を行った。





# 4 出産を観察しよう。

## ● 出産の様子

柚子さんの出産は予定日通り。出産前に事前に学園艦を降りてもらい、精子提供者の在籍する●学校の体育館で性教育授業の一環として公開出産が行われた。出産は524名の生徒と32名の教職員、128名の自由参加の保護者が見守る中、6時間で自然分娩。参加者は各々、写真や動画を撮影したり、柚子さんの手を握ったり、体をさすったりして応援していた。



県立大洗女子学園  
小山柚子さん(18歳)

